

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	患者由来 cancer associated fibroblast を用いた膀胱癌細胞株との混合スフェロイド作製および遺伝子発現解析		
1. 研究の目的と方法	仮名加工された患者由来の CAF (cancer associated fibroblast) と膀胱癌細胞株を混合した立体的な球形組織を作製し、細胞をシート状に培養した場合と比較してそれぞれの遺伝子発現に相違があるかを明らかにする。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年7月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	膀胱癌の患者さんで、2009年7月5日～2025年3月31日の間に九州大学病院にて膀胱癌の治療を受けた18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	九州大学で手術の時に切除した膀胱癌組織から採取され不活化された細胞	
	(2) 試料の取得の方法	上記の余った細胞をいただき、その細胞が他の膀胱癌細胞と一緒に増殖する際の遺伝子データを取得します。	
	(3) 情報の種類	遺伝子発現データ	
	(4) 情報の取得の方法	次世代シーケンサーによる解析	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 悪性腫瘍治療研究部
		氏名	村橋 睦了
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	東京理科大学 薬学部薬学科生物薬剤学研究室 西川 元也 教授		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報はずで九州大学で削除され、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 悪性腫瘍治療研究部 研究責任者：教授 村橋 睦了（むらはし むつのり） 電話番号：03-3433-1111（内線 2391） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00		

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。